

## ご利用料金のお支払い内容の ご確認について

ご利用料金のご請求・お支払いにつきまして、お客さまからのお申し込み内容によって、サービスのご契約者ご利用料金のお支払い者（口座名義人等）が異なる場合があります。つきましては、毎月送付させていただいております「ご請求内訳」にてお支払い内容をご確認いただき、ご不明な点がございましたら、「請求書」・「口座振替のお知らせ」に記載しております、お客さま問合わせ先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



NTT西日本ホームページ

<http://www.ntt-west.co.jp>

携帯電話から



## 「ユニバーサルサービス料」について

NTT西日本では、110番や119番などの緊急通報、公衆電話、山間部や離島を含む地域における固定電話通信などのユニバーサルサービスを、いつでも、どこでも、誰もが利用可能な料金でお客様にご利用いただけるように、通信網の維持・保守に取り組んでいます。このユニバーサルサービスを維持するために、平成19年1月より各電話会社が「ユニバーサルサービス支援機関」\*1を通じて費用を出し合う「ユニバーサルサービス基金制度」がスタートしました。

NTT西日本は従来から経営効率化に取り組み、人件費や経費の削減など、あらゆる費用を対象に大幅なコスト削減を実施しておりますが、ユニバーサルサービスを取り巻く環境は、

- ① 携帯電話の普及拡大および光IP電話などの他事業者が提供するサービスとの競争の進展
- ② 従来、NTT西日本と接続事業者が応分に負担してきたコストの一部を基本料コストに付け替えるという制度変更\*2

などがあり、ユニバーサルサービスの収支は平成28年度で▲394億円の赤字となっております。

一方、ユニバーサルサービス基金制度により支援される額は、実際のサービス提供に要した費用を用いて算定するのではなく、長期増分費用モデル\*3に基づく費用で算定しており、かつ、加入電話については、著しい高コストの地域\*4に対象が限定されていることなどから、実際の赤字の一部(28億円)となっております。

今般、ユニバーサルサービス支援機関が定める各電話会社の1電話番号当たりの負担額(番号単価)は、平成30年1月より月額3円から2円に見直されることとなりました。これにともないまして、現在お客様にご負担をいただいている「ユニバーサルサービス料」\*5についても、1電話番号当たり月額2円(税抜)に変更させていただきます。

NTT西日本は、基金制度の下で、今後もユニバーサルサービスの維持に努めてまいります。皆さまのご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

\*1 一般社団法人電気通信事業者協会が総務大臣より指定されています。

\*2 平成17年度から交換機コストの一部を段階的に基本料コストに付け替えるものです(平成21年度以降は全額付け替え)。なお、このコストのうち、き線点RT(メタルケーブルに収容する電話などの通信を加入者交換機まで光ファイバーで伝送するための多重化装置)から加入者交換機間の伝送路のコストの一部については、平成20年度より基本料コストから段階的に交換機コストに戻すこととされております(平成24年度以降は全額付け替え)。

\*3 通信網の費用を実際の費用発生額ではなく、現時点で利用可能な最も低廉で最も効率的な設備と技術で新たに構築した場合の費用額に基づいて計算する方式です。

\*4 全国の加入数の4.9%の地域とされています。

\*5 ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス支援機関が定める番号単価と同額です。

### (1) 料金額

(1電話番号当たり月額)

ユニバーサルサービス料	2円[税抜]
-------------	--------

※適用する電話番号は、加入電話サービスなどの契約者回線に係る電話番号および付加サービスに係る電話番号です。

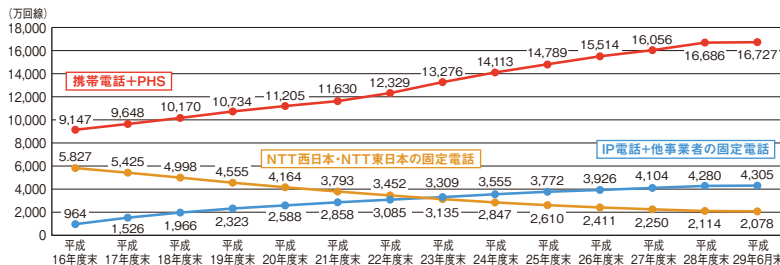
### (2) 実施時期 平成30年1月1日(月)

### (3) その他

ユニバーサルサービス支援機関が定める番号単価については、一般社団法人電気通信事業者協会のホームページ(<http://www.tca.or.jp/universalservice/>)において公表されています。

## 固定電話回線数などの推移

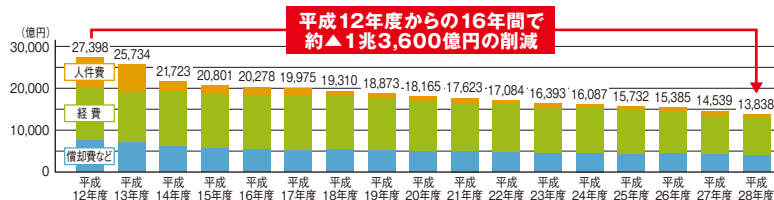
携帯電話の普及拡大および光IP電話などの他事業者が提供するサービスとの競争の進展により、NTT西日本・NTT東日本の固定電話が減少しています。



※固定電話は、加入電話とISDNの合計 ※IP電話は、050番号とOAB～J番号(光IP電話含む)によるものの番号数の合計  
※数値は、NTT西日本・NTT東日本エリアの合計 ※総務省の公表資料(電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表)をもとに作成

## 平成28年度に実施したNTT西日本の経営効率化

平成28年度についても一層の経営効率化に取り組み、大幅なコスト削減を実施しており、平成12年度からの16年間で約▲1兆3,600億円の費用を削減しています。



## 平成28年度におけるNTT西日本のユニバーサルサービス収支の現状

収益の減少による収支の悪化を補うための継続的なコスト削減の取り組みなどを図っておりますが、従来、NTT西日本と接続事業者が応分に負担してきたコスト(NTSコスト\*1)の負担方法の変更にとまう基本料コストへの影響\*2などにより、平成28年度におけるユニバーサルサービス収支は▲394億円の赤字となっております。

平成27年度と比べると、IP電話などの普及拡大や競争の進展にともなう収益の減少(▲135億円)を経営効率化などによるコスト削減(▲167億円)で補い、+32億円の収支改善となりました。

なお、平成28年度決算において計上した災害特別損失▲69億円のうち、ユニバーサルサービス相当▲25億円を営業費用に含めた場合の営業利益は、▲419億円の赤字となっております。

\*1 NTSコスト(Non-Traffic Sensitive Cost)とは、交換機設備のうち、通信量の増減によって変化しない装置のコストをさします。

\*2 平成17年度から、交換機コストの一部を段階的に基本料コストに付け替えるという制度変更が行われています。平成28年度は、NTSコストの全額にあたる311億円(き線点RT~加入者交換機間伝送路の一部のコストは除く)が加入電話・基本料のコストに付け替えられています。

サービス名	平成27年度			平成28年度			特別損失の影響考慮後の営業利益
	営業収益	営業費用	営業利益	営業収益	営業費用	営業利益	
加入電話・基本料	2,206億円	2,614億円	▲408億円	2,072億円	2,446億円	▲375億円	▲400億円
第一種公衆電話など	3億円	22億円	▲18億円	3億円	22億円	▲19億円	▲19億円
合計	2,210億円	2,636億円	▲426億円	2,075億円	2,469億円	▲394億円	▲419億円

+32億円

## NTT西日本へのユニバーサルサービス基金制度による支援額

支援額は、実際のサービス提供に要した費用を用いて算定するのではなく、長期増分費用モデル\*1に基づく費用で算定しており、かつ、加入電話については、著しい高コストの地域\*2に対象が限定されていることなどから、今年度のNTT西日本への支援額は、ユニバーサルサービスの実際の赤字▲394億円(特別損失の影響考慮後の赤字▲419億円)の一部である、28億円が支援されることとなります。

サービス名	平成28年度の営業利益	(参考)特別損失影響考慮後の営業利益	基金による支援額
加入電話・基本料	▲375億円	▲400億円	10億円
第一種公衆電話など	▲19億円	▲19億円	18億円
合計	▲394億円	▲419億円	28億円

### 長期増分費用モデルに基づき算定

支援額の算定は、実際にかかったコストではなく、長期増分費用モデルを用いることにより、現時点で利用可能な最も低コストで最も効率的な設備と技術で新たに構築した場合のコストとなっています。

### 支援対象の地域と費用の絞り込み

加入電話(基本料・緊急通報)の支援対象は、著しい高コストの地域に限られており、さらに加入電話・基本料の支援される費用の範囲は、著しい高コストの水準\*3を上回る部分に限られています。

\*1 通信網の費用を実際の費用発生額ではなく、現時点で利用可能な最も低コストで最も効率的な設備と技術で新たに構築した場合の費用額に基づいて計算する方式です。

\*2 全国の加入数の4.9%の地域とされています。

\*3 平均コストに標準偏差の2倍を加えた額とされています。

支援を受けても残りの赤字(▲366億円)はNTT西日本自身が負担

## ユニバーサルサービス料とユニバーサルサービスコストの負担について

ユニバーサルサービスの維持に必要な費用を賄うための各電話会社の1電話番号当たり負担額(番号単価)は、平成30年1月から月額2円に変更されることとなりました。これにともないまして、現在お客さまにご負担をいただいている「ユニバーサルサービス料」についても、1電話番号当たり月額2円(税抜)に変更させていただきます。

### ■ユニバーサルサービスコストの負担について

平成28年度のNTT西日本・NTT東日本のユニバーサルサービスの赤字:▲796億円(うち、NTT西日本:▲394億円)



※事業者別の拠出額は、平成29年6月末の電話番号利用数に基づく試算値です。

NTT西日本は、今後もユニバーサルサービスの維持のために、積極的な企業努力を続けてまいります。

NTT西日本ホームページ「ユニバーサルサービスについて」 <http://www.ntt-west.co.jp/info/support/univ/>

### 「ユニバーサルサービス」に関するお問い合わせ

局番なしの「116」携帯電話・PHSからは 0800-2000116

受付時間：午前9時～午後5時(土曜・日曜・祝日も受け付けています。なお、年末年始(12月29日～1月3日)は除きます)

※フリーアクセスはNTT西日本エリア(北陸・東海・関西・中国・四国・九州地区)以外からはご利用になれません。

※電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようお願いいたします。

料金に関するお問い合わせ 請求書、料金領収証・口座振替のご案内に記載の「お問い合わせ先」(無料)までお問い合わせください。受付時間：午前9時～午後5時(土曜・日曜・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は除きます)

記載の内容は平成29年12月1日現在のものです。※本紙は森林保護のため、再生紙に印刷しております。